

令和7年度 福島市国際交流協会総会

開催日時

令和7年4月20日（日）11:00～

場 所

福島市市民センター 314会議室



福島市国際交流協会

Fukushima City International Friendship Association

次 第

1. 開会

2. 事務局説明

(1) 福島市の国際化の現状と令和7年度の重点項目

<参考資料>

①『多文化共生のまち福島推進指針』

②資料編

3. 議事

(1) 議案第1号 令和6年度事業報告について

(2) 議案第2号 令和6年度収支決算について

(3) 議案第3号 令和7年度事業計画（案）について

(4) 議案第4号 令和7年度収支予算（案）について

(5) 議案第5号 役員改選について

4. 意見交換

5. 閉 会

【議案第1号】令和6年度事業報告について

1 会議

- (1) 令和6年度理事会 令和6年4月17日(水)
- (2) 令和6年度総会 令和6年4月21日(日)

2 多文化共生センター「Yuiverse」の運営

外国人の孤立を防ぎ、外国人同士や外国人と日本人の交流を促進する施設を令和5年9月30日にMAXふくしま3Fに開設しました。

令和6年度は **11,723人(外国人1,979人、日本人9,744人)** が来場しています。英語講座・子ども向け英会話・各国料理教室のほか、書道体験、巻きずし作りなど様々な日本文化の体験交流事業を開催し、開設から1周年を祝うパーティーや忘年会など、国籍を問わず交流できるイベントも開催しています。

また、アクティブシニアセンター・アオウゼやJICA福島デスク等と連携した国際交流イベントも開催しています。

毎週火曜日は、福島市役所本庁1階にある外国人生活相談窓口の出張版をYuiverseで開催し、医療受診相談や生活相談等を実施しています。

外国人の就労をサポートするため、令和6年8月23日に外国人求職サポート窓口を開設し、約半年間で21名が利用しています。外国人の就労サポートや、外国人向けの履歴書書き方やビジネスマナー講座、日本語能力試験対策の講座を実施。社会人としてのマナー等も解説し、日本企業で働く際のギャップの解消に取り組んでいます。

3 多文化共生推進事業

- (1) 協会主催イベント 89回 参加人数：2,650人
- (2) 会員主催イベント 68回 参加人数：1,025人
- (3) 関係団体との連携によるイベント 2回 参加人数：130人
- (4) 国際理解講座 7回 参加人数：283人
- (5) 募金活動 3回

1. 外国語や外国の文化体験 総数：88回 参加人数：2,194人			
主な事業	回数	会場	参加人数
簡単な英語で話してみよう	9	Yuiverse	延べ 74
ALT・CIRと英語で話そう	10	Yuiverse	延べ 113
English Book Club	11	Yuiverse	延べ 89
English for kids	6	Yuiverse	延べ 82
バングラディッシュ料理教室、ワークショップ	2	アオウゼ、Yuiverse	25
フィリピン料理教室、ワークショップ	2	アオウゼ、Yuiverse	37
福島市職員向けランチ配達	4	市役所本庁、保健福祉センター	1,200
【会員主催】多言語カフェ	9	Yuiverse	117
【会員主催】中国料理を食べよう	2	アオウゼ	29
【会員主催】オランダ×ハンコアート	1	Yuiverse	29
【会員主催】Daniel's Day!	6	Yuiverse	62
【会員主催】スタモイム	3	Yuiverse	14
2. 日本語や日本の文化体験 総数：41回 参加人数：569人			
主な事業	回数	会場	参加人数
日本語能力試験対策講座	8	Yuiverse	38
田植え体験@吉井田	1	吉井田地区	8
ビジネスマナー講座	2	Yuiverse	16
流しそうめん体験	1	四季の里	25
わらじまつり	1	わらじまつり会場	70
浴衣で花火	1	旧佐久間邸	27
運動会	1	NCV アリーナ	50
書初め体験	1	Yuiverse	35
【会員主催】こんにちはにほんご	11	Yuiverse	119
【会員主催】折り紙をおろう！	1	Yuiverse	14
3. 交流イベント 総数：25回 参加人数：871人			
主な事業	回数	会場	参加人数
Yuiverse 1周年記念パーティー	1	Yuiverse	160
忘年会	1	Yuiverse	42
福島市多文化共生セミナー	1	アオウゼ	84
【会員主催】JICA パネル展	1	Yuiverse	129
【会員主催】国際交流イベント（北高生）	1	Yuiverse	52

4. 【人材育成】国際理解講座 総数：10回 参加人数：324人			
主な事業	回数	会場	参加人数
桜の聖母短期大学での国際理解講座	1	桜の聖母短期大学	80
株式会社アポロガスでの出前講座	1	(株)アポロガス	50
橘高校での国際理解講座	1	橘高校	40
福島東稜高校での出前講座	1	福島東稜高校	35
鳥川学童クラブでの出前講座	1	鳥川学童クラブ	48
飯坂学習センターでの国際理解講座	1	飯坂学習センター	20
松川学習センターでの国際理解講座	1	松川学習センター	10
花案内人養成講座の派遣	1	市民会館	15
消防研修	1	福島南消防署	20
5. 関係団体との連携 総数：2回 参加人数：130人			
主な事業	回数	会場	参加人数
イースターエッグハント	1	こむこむ	100
こむこむハロウィン	1	こむこむ	30
6. 募金活動 総数：3回 募金額等：1,155,295円			
主な事業	募金額等	送付先	
海外からの避難者等支援基金	120,000円	避難者（4人）への支援金	
台湾地震緊急支援金	934,326円	日本赤十字社	
ベトナムへの台風11号被害緊急支援金	100,969円	ベトナム祖国戦線中央委員会 会常任委員会	



(6)外国人向け生活情報発信

協会 Facebook ページ、協会ホームページにおいて、生活・行政・災害等の情報を多言語で発信しました。また、協会インスタグラムで、食や観光、イベントなどの身近な生活情報も発信しました。



4 結・ゆい・フェスタ開催事業

(1)結・ゆい・フェスタ 2024

会員団体、民間事業者、外国人コミュニティ等が、飲食・民芸品等の販売やワークショップ・ゲームなどのブースを出店したほか、令和6年度は民間事業者と連携したステージイベントも開催しました。

- ・ 開催日：5月3日（金・祝）
- ・ 会 場：まちなか広場、駅前通り
- ・ 来場者：約 10,000 人
- ・ 参加団体：36 団体（出展）19 団体（ステージ） ※過去最高
- ・ 協賛企業：15 社



(2) 結アンブレラスカイ

たくさんの色の傘が並ぶ様子で、国籍や文化、言語、性別、障がい、宗教等の違いがあっても、みんなが認め合う姿をあらわしました。

多文化共生センターYuiverse での展示も行い、市内に限らず、世界に向けて共生社会の推進を訴えました。

開催日	区分	事業名	参加人数
7/3~25	主催	結・アンブレラスカイ(こむこむ)	15,080
9/7~8	貸出	福島県立相馬高等学校	2,800
10/19	貸出	福島第一中学校	1,000
11/17	貸出	ハモコム(こむこむ)	140
12/17~1/14	主催	結・アンブレラスカイ(トヨタクラウンアリーナ)	16,772
1/12	貸出	二十歳の集い	1,883
計			37,675



5 国際交流団体等との連携事業

(1) 国際交流推進団体助成事業

国際交流団体等による市内での国際交流推進事業等へ助成金を交付しました。

※交付実績：6団体6事業

- ・ふくしま青年海外協力隊 『からふるカフェ』
- ・国際ソロプチミスト福島 『リンゴ狩りと日本文化に親しもう』
- ・福島日中文化交流会 『家庭で作れる！本格中華料理教室』
- ・ともだち・カワン・コミュニティ 『マレーシア人と協働した多様性を生かす継続的な防災コミュニティ作り』
- ・一般社団法人手づくりマルシェ
『外国人向けツアーガイド養成及び信夫山魅力発信』
- ・NPO法人ルワンダの教育を考える会
『ルワンダ料理教室』

(2) 会員団体広報支援

団体会員、協賛会員の情報を協会ホームページや Facebook ページに掲載しました。

6 広報 PR 事業

(1) 協会ホームページ運営

イベントの告知や活動報告のほか、日本語教育支援などの生活情報を掲載しました。

表 1) 福島市国際交流協会ホームページアクセス数

年度	アクセス数	対前年増減数	対前年比
R3 年度	27,231	7,363	—
R4 年度	25,918	△1,313	95.2%
R5 年度	47,514	21,596	183.3%
R6 年度	42,167	△5,347	88.7%

(2) Facebook ページ運営

Facebook ページにおける生活情報発信を相談窓口相談員と協力して発信し、外国人住民のニーズに合ったタイムリーな情報発信を実施しました。

表 2) 福島市国際交流協会 Facebook ページ投稿数および閲覧数（ストーリーズ含む）

年度	投稿数	閲覧数	1 投稿あたりの平均閲覧数
R3 年度	176	24,874	141.3
R4 年度	80	8,262	103.3
R5 年度	96	20,038	208.7
R6 年度	199	55,715	280.0

(3) Instagram の運営

食や観光、イベントなどの身近な生活情報を英語とやさしい日本語で発信しました。

表 3) 福島市国際交流協会 Instagram 投稿数及び閲覧数（ストーリーズ含む）

年度	投稿数	閲覧数	1 投稿あたりの平均閲覧数
R3 年度	79	11,600	146.8
R4 年度	189	6,769	157.4
R5 年度	312	54,939	176.1
R6 年度	692	228,811	330.7

(4) Youtube の運営

ダイバーシティや多文化共生社会を推進する歌「ピースカラフル」の活用動画などを配信しました。

年度	投稿数	閲覧数	1 投稿あたりの 平均閲覧数
R5 年度	7	4,119	588.4
R6 年度	15	3,099	206.6

7 外国人生活相談窓口

福島市と共同で福島市役所1階において外国人生活相談窓口の開設・運営を行いました。専門の相談員を配置し、外国人向け生活ガイドブック『KORANSHO GUIDE』や多言語パンフレット等の配布、多言語翻訳機等も活用した生活相談の対応を行いました。

また、多文化共生センター“Yuiverse”で毎週火曜日に出張相談窓口も開催しました。

・ 相談件数

年度	相談件数	対前年比
令和3年度 (R3.4~R4.3)	450件	-
令和4年度 (R4.4~R5.3)	442件	98.2%
令和5年度 (R5.4~R6.3)	385件	87.1%
令和6年度 (R6.4~R7.3)	624件	162.1%

・ 相談内容：転入手続き、税金、教育、給付金等



8 その他事業

後援・共催事業

		事業名	実施団体	開催日
1	後援	土曜広場	ふくしま子どもの日本語ネットワーク	通年（4月～3月）
2	共催	English Encounters	福島県国際交流協会	通年（4月～3月）
3	後援	多文化キッズキャンプ福島2024	蓬萊日本語教室	7月6日、7月7日
4	後援	Rwandaful Summer2024～ルワンダフルサマー2024～	NPO 法人ルワンダの教育を考える会	7月15日
5	後援	令和6年度外国にルーツを持つ子どものための進路相談会	ふくしま子どもの日本語ネットワーク	11月9日
6	後援	日本語スピーチコンテスト	公益財団法人国際平和機構	10月13日、10月14日、10月27日、12月1日
7	後援	国際女性の日記念イベント～男女共同参画社会の実現のために～	NPO 法人ルワンダの教育を考える会	3月8日

9 事業実績概要

福島市の多文化共生事業の推進母体として、『多文化共生のまち福島推進指針』に基づく多文化共生意識の醸成や外国人住民支援のための事業企画・運営を行いました。

令和6年度に実施した協会主催事業実績および、『多文化共生のまち福島推進指針』で示された多文化共生社会実現のための施策目標との対応関係は表の通りです。

<福島市『多文化共生のまち福島推進指針』施策目標>

施策目標1 国籍や文化的差異にかかわらず、相互に理解し、互いに尊重し合う共生社会を推進します。

総数：96回 参加人数：50,565人

施策目標2 外国人等が不安なく本市を訪れ、暮らすことができるよう、適切な情報伝達・共有手段の確保に努めます。

総数：906回 参加人数：287,625人（閲覧回数）

施策目標3 日本語教育や国際理解の推進等により、外国人等との円滑なコミュニケーションの実現を図ります。

総数：92回 参加人数：11,690人

施策目標4 外国人等を取り巻く生活サービス・環境の改善に努めます。

総数：636回（外国人生活相談件数含む） 参加人数：815人（同左）

施策目標5 外国人等の生活状況やニーズの把握に努め、地域の国際化や外国人等の受入れに関する施策の充実・強化に努めます。

総数：624回（外国人生活相談件数含む） 参加人数：815人（同左）

施策目標6 外国人等受入施策を包括的に推進するための体制整備を図ります。

総数：16回 参加人数：5,965人

※事業が複数の施策目標につながるものは別々に集計していますので、実際の回数と参加人数の合計値は合致しません。

表) 実施事業実績および施策目標の対応表

事業名	回数等	参加者数等	該当する指針施策目標
多文化共生推進事業			
英会話講座	19回	参加者 延べ187人	① 相互理解 ③ コミュニケーション
English Book Club	11回	参加者 延べ89人	① 相互理解 ③ コミュニケーション
English for Kids	6回	参加者 延べ82人	① 相互理解 ③ コミュニケーション
日本語能力試験対策講座	8回	参加者 延べ38人	① 相互理解 ③ コミュニケーション

Yuiverse for Kids	3回	参加者 延べ 62 人	① 相互理解 ③ コミュニケーション
バン格拉ディッシュ料理教室	1回	参加者 15 人	① 相互理解 ③ コミュニケーション
バン格拉ディッシュワークショップ	1回	参加者 10 人	① 相互理解 ③ コミュニケーション
田植え体験@吉井田	1回	参加者 8 人	① 相互理解 ③ コミュニケーション
Yuiverse Cafe	3回	参加者 延べ 26 人	④ 受け入れ環境整備 ⑤ ニーズ把握 ⑥ 連携強化
ビジネスマナー講座	2回	参加者 16 人	④ 受け入れ環境整備 ⑤ ニーズ把握
流しそうめん体験	1回	参加者 25 人	① 相互理解 ③ コミュニケーション
Yuiverse×三菱電機 ベトナム料理講座	1回	参加者 15 人	① 相互理解 ③ コミュニケーション
にほんご読書会	1回	参加者 3 人	① 相互理解 ③ コミュニケーション
わらじまつり	1回	参加者 70 人	① 相互理解 ③ コミュニケーション
国際理解セミナー	1回	参加者 6 人	① 相互理解 ③ 国際理解推進
Flower Art in English	1回	参加者 8 人	① 相互理解 ③ コミュニケーション
防災食をつくってみよう	1回	参加者 12 人	④ 受け入れ環境整備 ⑤ 地域国際化 ⑥ 連携強化
浴衣で花火	1回	参加者 27 人	① 相互理解 ③ コミュニケーション
日本語ボランティア交流会	1回	参加者 18 人	① 相互理解 ③ コミュニケーション ④ 受け入れ環境整備 ⑤ 地域国際化
福島市職員向けランチ配達	4回	注文数 1,200 食	① 相互理解

フィリピン料理講座	1回	参加者 19人	① 相互理解 ③ コミュニケーション
フィリピンワークショップ	1回	参加者 18人	① 相互理解 ③ コミュニケーション
Yuiverse 一周年記念パーティー	1回	参加者 160人	① 相互理解 ③ コミュニケーション
MANGA Club	2回	参加者 6人	① 相互理解 ③ コミュニケーション
ほっとカフェ	1回	参加者 96人	① 相互理解 ③ コミュニケーション
運動会	1回	参加者 50人	① 相互理解 ③ コミュニケーション
International Workshop & Café	1回	参加者 55人	① 相互理解 ③ コミュニケーション
ドイツ・クリスマスの折り紙	1回	参加者 12人	① 相互理解 ③ コミュニケーション
花案内人養成講座の派遣	1回	参加者 15人	④ 受け入れ環境整備 ⑤ ニーズ把握
消防研修	1回	参加者 20人	④ 受け入れ環境整備 ⑤ 地域国際化 ⑥ 連携強化
ドイツ・クリスマスの お菓子づくり	1回	参加者 19人	① 相互理解 ③ コミュニケーション
ジンジャーブレッドマン をつくろう	1回	参加者 31人	① 相互理解 ③ コミュニケーション
English Reading Competition	1回	参加者 4人	① 相互理解 ③ コミュニケーション
忘年会	1回	参加者 42人	① 相互理解 ③ コミュニケーション
書初め体験	1回	参加者 35人	① 相互理解 ③ コミュニケーション
福島市多文化共生セミナー	1回	参加者 84人	④ 受け入れ環境整備 ⑤ 地域国際化 ⑥ 連携強化
クッキー作り	1回	参加者 24人	① 相互理解 ③ コミュニケーション

巻きずしをつくろう	1回	参加者 25人	① 相互理解 ③ コミュニケーション
手芸クラブ	1回	参加者 3人	① 相互理解 ③ コミュニケーション
Alice's Kitchen	1回	参加者 15人	① 相互理解 ③ コミュニケーション
関係団体との連携（こむこむ）	2回	参加者 130人	① 相互理解 ③ コミュニケーション 国際理解推進
多文化共生・国際理解講座	7回	参加者 283人	① 相互理解 ③ 国際理解推進
海外からの避難者等支援基金の創設	—	—	④ 受け入れ環境整備
台湾地震緊急支援金	1回	—	④ 受け入れ環境整備
ベトナムへの台風11号被害緊急支援金	1回	—	④ 受け入れ環境整備
外国人むけ生活情報発信 （Facebook・Instagram・Youtube 運営）	投稿数 906件	閲覧数 287,625	② 生活情報の多言語化
結・ゆい・フェスタ開催事業			
結・ゆい・フェスタ 2024	1回	来場者 約10,000人	① 相互理解 ③ コミュニティ支援
結アンブレラスカイ（主催）	2回	来場者 延べ31,852人	① 相互理解 ⑥ 連携強化
結アンブレラスカイ用品貸出等	4回	来場者 延べ5,823人	① 相互理解 ⑥ 連携強化
国際交流団体等との連携事業			
国際交流推進団体助成事業		6事業	③ コミュニティ支援 ⑥ 連携強化
会員団体広報支援		—	③ コミュニティ支援 ⑥ 連携強化
外国人生活相談窓口開設・運営事業			
生活相談業務		624件	④ 受け入れ環境整備 ⑤ ニーズ把握

【第2号議案】令和6年度収支決算について

◎収支決算総括表 【(A) + (B) + (C) + (D) + (E) + (F)】

【収入の部】令和6年度決算 17,274,304 円

【支出の部】令和6年度決算 16,494,126 円

【差引残額】 780,178 円（翌年度繰越額）

【収入の部】

(単位：円)

科目	予算額	決算額	増△減	説明
会費	515,000	525,422	10,422	(B) 市国際交流協会会費
参加費	135,000	407,100	272,100	(A) 多文化共生推進事業参加費
事業費	300,000	30,776	△ 269,224	(A) 市国際交流協会事業費充当等（B口座から）
消耗品	0	625	625	(E) 福島市多文化共生センター事業消耗品費充当（B口座から）
補助金	15,127,000	15,127,000	0	(A) 市国際交流協会事業費補助金 1,800,000 (C) 外国人受入環境整備補助金 4,675,000 (D) 結・ゆい・フェスタ開催事業費補助金 1,800,000 (E) 福島市多文化共生センター補助金 6,852,000
前年度繰越金	833,060	833,060	0	(B) 市国際交流協会事業費補助金対象外事業 573,182 (C) 外国人受入環境整備補助金 8,065 (D) 結・ゆい・フェスタ開催事業費補助金 70 (F) 福島市避難者等支援基金事業 251,743
協賛金	210,000	340,000	130,000	(D) 結・ゆい・フェスタ協賛金 190,000 (E) 福島市多文化共生センター協賛金 150,000
雑入	1,000	10,321	9,321	(A) 市国際交流協会事業費補助金対象事業（預金利子） 466 (B) 市国際交流協会事業費補助金対象外事業（預金利子） 359 (C) 外国人受入環境整備事業（預金利子） 924 (D) 結・ゆい・フェスタ開催事業（預金利子） 100 (E) 福島市多文化共生センター事業（募金・預金利息） 1,357 (F) 福島市避難者等支援基金事業（募金・寄付金） 7,115
計	17,121,060	17,274,304	153,244	

【支出の部】

(単位：円)

科目	予算額	決算額	増△減	説明
会議費	150,000	59,840	△ 90,160	(B) 理事会、総会経費
事務費	367,200	359,930	△ 7,270	(A) 市国際交流協会事業費補助金対象事業 232,366 (B) 市国際交流協会事業費補助金対象外事業 127,564
事業費	9,152,800	8,889,279	△ 263,521	(A) 市国際交流協会事業費補助金対象事業 2,005,976 (B) 市国際交流協会事業費補助金対象外事業 226,746 (C) 外国人受入環境整備事業 4,673,398 (D) 結・ゆい・フェスタ開催事業 1,983,159
賃借料	3,366,000	3,161,078	△ 204,922	(E) 福島市多文化共生センター事業
通信運搬費	126,000	92,580	△ 33,420	(E) 福島市多文化共生センター事業
人件費	3,252,000	3,258,600	6,600	(E) 福島市多文化共生センター事業
支払手数料	37,200	17,035	△ 20,165	(E) 福島市多文化共生センター事業
消耗品	70,800	474,689	403,889	(E) 福島市多文化共生センター事業
諸支出金	38,135	13,135	△ 25,000	(B) 関係団体への会費 5,000 (C) 令和5年度外国人受入環境整備補助金（過年度精算金） 8,065 (D) 令和5年度結・ゆい・フェスタ開催事業費補助金（過年度精算金） 70
予備費	308,182	46,200	△ 261,982	(B) 市国際交流協会事業費補助金対象外事業
配当金	120,000	121,760	1,760	(F) 福島市避難者等支援基金事業
積立金	132,743	0	△ 132,743	(F) 福島市避難者等支援基金事業
計	17,121,060	16,494,126	△ 626,934	

収入済額合計 17,274,304円 - 支出済額合計16,494,126円 = 差引残額 780,178円

◆福島市国際交流協会事業費補助金対象事業（A）

【収入の部】

(単位：円)

科目	予算額	決算額	増△減	説明
参加費	135,000	407,100	272,100	○多文化共生推進事業参加費
事業費	300,000	30,776	△ 269,224	○わらじおどり入賞賞金、B口座からの事業費充当
補助金	1,800,000	1,800,000	0	○福島市 事業費補助金
雑入	0	466	466	○預金利息
計	2,235,000	2,238,342	3,342	

【支出の部】

(単位：円)

科目	予算額	決算額	増△減	説明
事務費	267,200	232,366	△ 34,834	○事務用品購入 65,166 ○HP管理料 167,200
事業費	1,967,800	2,005,976	38,176	○多文化共生推進事業 1,636,617 ○国際交流団体との連携事業 369,359
計	2,235,000	2,238,342	3,342	

収入済額合計2,238,342円 - 支出済額合計2,238,342円 = 差引残額0円

◆福島市国際交流協会事業費補助金対象外事業（B）

【収入の部】

(単位：円)

科目	予算額	決算額	増△減	説明
会費	515,000	525,422	10,422	○一般会員1,000円×112 112,000 ○学生会員500円×15 7,500 ○団体会員10,000円×41団体 410,000 ○協賛会員5,000円×1団体 5,000 ○年会費振込手数料（払込取扱票での入金分） △9,078
前年度繰越金	573,182	573,182	0	
雑入	0	359	359	○預金利息
計	1,088,182	1,098,963	10,781	

【支出の部】

(単位：円)

科目	予算額	決算額	増△減	説明
会議費	150,000	59,840	△ 90,160	○理事会、総会開催費
事務費	100,000	127,564	27,564	○事務用品購入
事業費	500,000	226,746	△ 273,254	○協会PR事業費 149,295 ○A口座、E口座、F口座へ充当 77,451
諸支出金	30,000	5,000	△ 25,000	○関係団体への会費
予備費	308,182	46,200	△ 261,982	○iPad修理代
計	1,088,182	465,350	△ 622,832	

収入済額合計1,098,963円 - 支出済額合計465,350円 = 差引残額633,613円

差引残額全額を翌年度に繰り越す。

◆福島市外国人受入環境整備事業（C）

【収入の部】

（単位：円）

科目	予算額	決算額	増△減	説明
補助金	4,675,000	4,675,000	0	○福島市 外国人受入環境整備補助金（運営事業）
前年度繰越金	8,065	8,065	0	○R5年度外国人受入環境整備補助金戻出充当金
雑入	0	924	924	○預金利息
計	4,683,065	4,683,989	924	

【支出の部】

（単位：円）

科目	予算額	決算額	増△減	説明
事業費	4,675,000	4,673,398	△ 1,602	○相談業務委託料 3,960,000 ○相談員住居費用 648,000 ○通信環境整備業務委託料 53,298 ○委託料振込手数料 12,100
諸支出金	8,065	8,065	0	○令和5年度外国人受入環境整備補助金戻出（過年度精算金）
計	4,683,065	4,681,463	△ 1,602	

収入済額合計4,683,989円 - 支出済額合計4,681,463円 = 差引残額2,526円

差引残額全額を翌年度に繰り越し、諸支出金（令和6年度福島市外国人受入環境整備補助金戻出（過年度精算金））として全額支出する。

◆結・ゆい・フェスタ開催事業（D）

【収入の部】

（単位：円）

科目	予算額	決算額	増△減	説明
補助金	1,800,000	1,800,000	0	○福島市結ゆいフェスタ開催事業費補助
前年度繰越金	70	70	0	○R5年度結・ゆい・フェスタ開催事業費補助金戻出充当金
協賛金	210,000	190,000	△ 20,000	○結ゆいフェスタ協賛金
雑入	0	100	100	○預金利息
計	2,010,070	1,990,170	△ 19,900	

【支出の部】

（単位：円）

科目	予算額	決算額	増△減	説明
事業費	2,010,000	1,983,159	△ 26,841	○結・ゆい・フェスタ開催事業 1,872,609 ○結アンプレラスカイ 110,550
諸支出金	70	70	0	○R5年度結・ゆい・フェスタ開催事業費補助金（過年度清算金）
計	2,010,070	1,983,229	△ 26,841	

収入済額合計1,990,170円 - 支出済額合計1,983,229円 = 差引残額6,941円

差引残額全額を翌年度に繰り越し、諸支出金（令和6年度結・ゆい・フェスタ開催事業費補助金戻出（過年度精算金））として全額支出する。

◆福島市多文化共生センター事業（E）

【収入の部】

（単位：円）

科目	予算額	決算額	増△減	説明
補助金	6,852,000	6,852,000	0	○福島市多文化共生センター補助金
協賛金	0	150,000	150,000	○多文化共生センター協賛金
消耗品	0	625	625	○B口座から消耗品費充当
雑入	0	1,357	1,357	○預金利息など
計	6,852,000	7,003,982	151,982	

【支出の部】

（単位：円）

科目	予算額	決算額	増△減	説明
賃借料	3,366,000	3,161,078	△ 204,922	○施設賃借料（水光熱費込み）
通信運搬費	126,000	92,580	△ 33,420	○インターネット（Wi-Fi）、携帯電話通話料金
人件費	3,252,000	3,258,600	6,600	○スタッフ給与
支払手数料	37,200	17,035	△ 20,165	○ごみ処理手数料
消耗品	70,800	474,689	403,889	○トナー、紙、文具、清掃用品など
計	6,852,000	7,003,982	151,982	

収入済額合計7,003,982円 - 支出済額合計7,003,982円 = 差引残額0円

◆福島市避難者等支援基金事業（F）

【収入の部】

（単位：円）

科目	予算額	決算額	増△減	説明
雑入	1,000	7,115	6,115	○募金
前年度繰越金	251,743	251,743	0	
計	252,743	258,858	6,115	

【支出の部】

科目	予算額	決算額	増△減	説明
配当金	120,000	121,760	1,760	○避難者への基金配当
積立金	132,743	0	△ 132,743	
計	252,743	121,760	△ 130,983	

収入済額合計258,858円 - 支出済額合計121,760円 = 差引残額137,098円

差引残額全額を翌年度に繰り越す。

監査報告書

福島市国際交流協会の令和6年度事業内容及び収入支出決算について監査したところ、帳簿及び証拠書類は整備されており、その執行は適正と認められましたので報告します。

令和7年 4月10日

監 事

ふくしま・ベトナム友好協会

監 事 永倉 禮司



監 事

国際ソロプチミスト福島

会 長 河原田 薫



【議案第3号】令和7年度事業計画（案）について

1 会議

- (1) 令和7年度福島市国際交流協会理事会
 - ① 日程 4月17日（木）
 - ② 場所 福島市市民センター302会議室
- (2) 令和7年度福島市国際交流協会総会
 - ① 日程 4月20日（日）
 - ② 場所 福島市市民センター314会議室

2 多文化共生センター「Yuiverse」の運営

外国人や外国にルーツを持つ方々が孤立せずいつでも立ち寄れ、国籍の異なる人との交流や福島市での充実した生活をサポートすることができるよう、多文化共生センター「Yuiverse」を運営します。多様な方々が集い交流することで協奏（共創）につながり、ひいては地域社会の創造につながる施設となることを目指します。

市協会の団体会員もしくは個人会員は、席の予約が可能ですのでイベント等で積極的にご活用ください。

- (1) 開設場所
福島市曾根田町1-18 ダイユーエイトMAXふくしま3階内
- (2) 開館時間及び休館日
 - ①開館時間
午前10時から午後7時まで
 - ②休館日
 - ・年末年始（12月29日から1月3日）
 - ・ダイユーエイトMAXふくしまの休館日（施設点検日等）
- (3) 主な事業
 - ① 在住外国人同士の交流促進
 - ② 外国人コミュニティや関係機関と連携した在住外国人の支援
 - ③ 在住外国人への生活情報及び日本語習得に関する情報の提供
 - ④ 市民と在住外国人との交流促進
 - ⑤ 市民の多文化共生の意識醸成
 - ⑥ 外国人求職サポート窓口の運営及びビジネスマナー講座などの就労支援

3 多文化共生推進事業

(1) 交流イベント・講座の開催

在住外国人、留学生、市民団体、一般市民、事業所との交流ネットワークの構築および、多文化共生の意識の醸成を図る事業を実施します。

例) 英会話講座、わらじまつり参加、運動会、クリスマスイベント

令和7年度事業について

- ①「多文化共生のまち福島推進指針」施策目標に沿った事業を展開します。
- ②各事業の関連性を高め、年間をとおして多文化共生を効果的に推進します。
- ③多文化共生センターを中心に人や会員団体が集える環境づくりに努めます。
- ④医療受診時の支援など、国籍や言語に関係なく生活できる環境づくりに努めます。

(2) 多言語情報発信

外国人住民向け生活・防災情報等の多言語（やさしい日本語を含む）による発信を行います。なお、情報発信の一部は外国人生活相談窓口の相談員に委託し、外国人住民のニーズに合ったタイムリーな情報発信を図ります。

(3) ボランティア登録制度

通訳・翻訳ボランティア、日本語ボランティア、ホストファミリーボランティアの募集、研修会の案内、活動の紹介を行い、協会事業等で連携を図ります。

(4) 各団体との連携事業

会員団体への多文化共生事業へのサポート、Yuiverse を活用した団体主催イベントの実施、団体自主事業への市協会後援など、各国コミュニティ団体の様々な取組みをサポートしながら、市民への多文化共生社会の意識高揚を図ってまいります。

(5) 外国人のための防災講座

関係機関と連携し、外国人住民のための防災講座を実施します。

(6) Yuiverse での日本語教室

日本語ボランティアと連携し、外国出身者の日本語能力の向上を図り、生活支援へとつなげます。

(7) 結アンブレラスカイの展示と全国への貸出

様々な色の傘を様々な国籍として捉え、傘が隣り合う姿を多文化共生に見立てた結アンブレラスカイを展示し、多文化共生社会への意識高揚を図ります。また、全国に貸し出すことにより全国にも多文化共生社会への意識の浸透を図ります。

4 結・ゆい・フェスタ with 福島ファイヤーボンズ開催事業

開催日時：令和7年5月3日（土・祝） 午前10時～午後4時まで ※雨天決行
開催場所：まちなか広場・駅前通り・駅前にぎわい広場
参加団体（予定）：出展ブース数 41（うちグルメ店舗数30）
ステージ出場数 19 ※参加者団体数は過去最大規模

外国人住民や国際交流団体等との交流を通して、幅広い世代に国際交流や多文化共生に関心を持っていただく契機となる、本市の多文化共生社会推進を象徴するイベントを目指します。会員団体、飲食店・キッチンカー（会員店）との連携を深め、食・音楽・ダンスなど五感で多様な文化を体験できる場を提供します。

(1) ネーミングライツパートナーとの連携

「結・ゆい・フェスタ」に愛称を付与するネーミングライツパートナーとして、福島ファイヤーボンズを選定しました。パートナーはネーミングライツに加えて、各種媒体での広報のほか、イベント時のブース出展、ステージ上でのPRなどの特典が付与されます。

【ネーミングライツパートナーの情報】

契約期間：令和6年4月4日～5月3日

契約金額：200,000円（本フェスタの運営費の一部として活用）

本市関連イベントにネーミングライツを導入するのは初

(2) 会場周辺の飲食店や商店街との連携

会場周辺の飲食店や商店街にスタンプラリーでの連携など、中心市街地活性化にも寄与する事業とするほか、会員店の拡充を図ります。

(3) 音楽やダンスを用いて多文化共生を表現

学校や市民団体等にご協力いただき、音楽やダンスなどの表現によって多文化共生の意識啓発を行います。聴覚で多文化共生を伝えることを推進します。

5 国際交流団体等との連携事業

(1) 国際交流推進団体助成

会員団体が行う国際交流・多文化共生推進に資する事業に対して、予算(50万円)の範囲内で助成金を交付します。

(1 団体 1 事業まで、補助額上限：10万円、補助率：補助対象事業費の1/2)

(2) 会員団体コラボ事業

会員団体と共同で多文化理解や外国人住民と日本人住民の交流につながるイベント等を実施し、会員団体の活動活性化や市民全体の多文化共生意識醸成を図ります。

(3) 会員団体広報支援

協会の広報ツール（ホームページ、Facebook、Instagram等）を用い、会員団体の活動紹介やイベントの広報支援を行います。

6 広報 PR 事業

ホームページ、Facebook、Instagram、Youtube の運営

7 外国人生活相談窓口運営事業

(1) 外国人生活相談窓口の運営

福島市と共同で外国人生活相談窓口の運営を行います。

- ・ 相談員・職員対応言語：ベトナム語、英語、日本語
- ・ 翻訳機対応言語：120 言語以上

(2) 出張相談窓口の開催

多文化共生センター「Yuiverse」などへ出張し相談窓口を開設します。外国人の生活相談に対応するとともに、日本人と外国人の交流機会の創設を図ります。

(3) 相談窓口の広報 PR

- ・ 多文化共生センターや市施設での広報、イベント開催時のPRなどにより、外国人生活相談窓口の認知度向上を図ります。

8 募金活動

ミャンマー中部地震緊急支援募金（4/3～5/3 まで）

- ・ 市役所本庁、Yuiverse、道の駅ふくしま及び福島市観光案内所（福島駅西口）での募金箱設置

- ・ 口座振込

東邦銀行 福島市役所支店 普通 4001829

名義：福島市国際交流協会 会長 木幡浩



9 その他

(1) 後援・共催事業

(2) 研修・会議参加

10 本市の外国人居住者目標の設定

「多文化共生のまち 福島」に基づき、外国人にとっても住みよいまちづくりを目指すため、2030年に向けて外国人居住者の目標値を設定します。

(現在) : 2,374人 ⇒ **2030年 : 3,100人**

※約1.3倍

国の推計では、全国で毎年約16万人（毎年の伸び率約4%）の外国人が増加する予測が出ています。

本市では、これまで人口に占める外国人割合が全国より低いことを鑑み、全国を上回る水準（毎年の伸び率5%）を目指し、市内企業の外国人材の雇用が進むなど政策効果を図ったうえで、**2030年に現在の約1.3倍増である3,100人の居住者（人口の約1.2%程度）を目指します。**

地域社会を支えるためには、今後ますます外国人の力が必要です。

これまで本市に居住している方、今後本市に居住して市内企業で働く方、本市に移住される方など、多くの外国人が本市に長く定着してもらえるよう、市協会の事務局や会員の皆さん、そして地域の方々が連携し一丸となって多文化共生を推進していきましょう。

なお、今後本市の新たな総合計画を策定する中で設定人口は変更される可能性があります。

【議案第4号】令和7年度収支予算（案）について

◎収支予算総括表 【(A) + (B) + (C) + (D) + (E) + (F)】

【収入の部】 令和7年度予算 16,924,178 円（前年度17,121,060円）

【支出の部】 令和7年度予算 16,924,178 円（前年度17,121,060円）

【収入の部】

（単位：円）

科目	R7年度	R6年度	増△減	説明
会費	530,000	515,000	15,000	(B) 市国際交流協会会費
参加費	400,000	135,000	265,000	(A) 多文化共生推進事業参加費
事業費	100,000	300,000	△ 200,000	(A) 市国際交流協会事業費充当等（B口座から）
補助金	14,463,000	15,127,000	△ 664,000	(A) 市国際交流協会事業費補助金 1,700,000 (C) 外国人受入環境整備補助金 4,677,000 (D) 結・ゆい・フェスタ開催事業費補助金 1,500,000 (E) 多文化共生センター事業補助金 6,586,000
前年度繰越金	780,178	833,060	△ 52,882	(B) 市国際交流協会事業費補助金対象外事業 633,613 (C) 外国人受入環境整備事業 2,526 (D) 結・ゆい・フェスタ開催事業 6,941 (F) 福島市避難者等支援基金事業 137,098
協賛金	450,000	210,000	240,000	(D) 結・ゆい・フェスタ協賛金 300,000 (E) 多文化共生センター協賛金 150,000
ネーミングライツ	200,000	0	200,000	(D) 結・ゆい・フェスタネーミングライツ
雑入	1,000	1,000	0	(F) 福島市避難者等支援基金事業(募金)
計	16,924,178	17,121,060	△ 196,882	

【支出の部】

（単位：円）

科目	R7年度	R6年度	増△減	説明
会議費	150,000	150,000	0	(B) 理事会、総会経費
事務費	367,200	367,200	0	(A) 市国際交流協会事業費補助金対象事業 267,200 (B) 市国際交流協会事業費補助金対象外事業 100,000
事業費	9,009,800	9,152,800	△ 143,000	(A) 市国際交流協会事業費補助金対象事業 1,932,800 (B) 市国際交流協会事業費補助金対象外事業 400,000 (C) 外国人受入環境整備事業 4,677,000 (D) 結・ゆい・フェスタ開催事業 2,000,000
賃借料	3,155,571	3,366,000	△ 210,429	(E) 多文化共生センター事業
通信運搬費	89,172	126,000	△ 36,828	(E) 多文化共生センター事業
人件費	3,258,600	3,252,000	6,600	(E) 多文化共生センター事業
支払手数料	12,000	37,200	△ 25,200	(E) 多文化共生センター事業
消耗品	220,657	70,800	149,857	(E) 多文化共生センター事業
諸支出金	39,467	38,135	1,332	(B) 関係団体への会費等 30,000 (C) R6年度外国人受入環境整備補助金戻出 2,526 (D) R6年度結・ゆい・フェスタ開催事業費補助金戻出 6,941
予備費	483,613	308,182	175,431	(B) 市国際交流協会事業費補助金対象外事業
配当金	120,000	120,000	0	(F) 福島市避難者等支援基金事業
積立金	18,098	132,743	△ 114,645	(F) 福島市避難者等支援基金事業
計	16,924,178	17,121,060	△ 196,882	

※科目間の流用については、会長に一任するものとする。

内訳は次ページに記載

◆福島市国際交流協会事業費補助金対象事業（A）

【収入の部】

(単位：円)

科目	R7年度	R6年度	増△減	説明
参加費	400,000	135,000	265,000	○多文化共生推進事業参加費
事業費	100,000	300,000	△ 200,000	○【B口座】より充当
補助金	1,700,000	1,800,000	△ 100,000	○福島市 事業費補助金
計	2,200,000	2,235,000	△ 35,000	

【支出の部】

(単位：円)

科目	R7年度	R6年度	増△減	説明
事務費	267,200	267,200	0	○事務用品購入 100,000 ○HP管理料 167,200
事業費	1,932,800	1,967,800	△ 35,000	○多文化共生推進事業 1,432,800 ○国際交流団体との連携事業 500,000
計	2,200,000	2,235,000	△ 35,000	

◆福島市国際交流協会事業費補助金対象外事業（B）

【収入の部】

(単位：円)

科目	R7年度	R6年度	増△減	説明
会費	530,000	515,000	15,000	○一般会員1,000円×120名 120,000 ○学生会員500円×10名 5,000 ○団体会員10,000円×40団体 400,000 ○協賛会員5,000円×1団体 5,000
前年度繰越金	633,613	573,182	60,431	
計	1,163,613	1,088,182	75,431	

【支出の部】

(単位：円)

科目	R7年度	R6年度	増△減	説明
会議費	150,000	150,000	0	○理事会、総会開催費
事務費	100,000	100,000	0	○事務用品購入
事業費	400,000	500,000	△ 100,000	○協会PR事業 300,000 ○【A口座】へ充当 100,000
諸支出金	30,000	30,000	0	○関係団体への会費等
予備費	483,613	308,182	175,431	
計	1,163,613	1,088,182	75,431	

◆福島市外国人受入環境整備事業 (C)

【収入の部】

(単位：円)

科目	R7年度	R6年度	増△減	説明
補助金	4,677,000	4,675,000	2,000	○福島市 外国人受入環境整備補助金 (運営事業)
前年度繰越金	2,526	8,065	△ 5,539	○外国人受入環境整備補助金戻出充当金
計	4,679,526	4,683,065	△ 3,539	

【支出の部】

(単位：円)

科目	R7年度	R6年度	増△減	説明
事業費	4,677,000	4,675,000	2,000	○相談業務委託料 3,960,000 ○住宅借上料 648,000 ○通信環境整備業務委託料 51,252 ○委託料振込手数料 13,200 ○雑費 4,548
諸支出金	2,526	8,065	△ 5,539	○外国人受入環境整備補助金戻出
計	4,679,526	4,683,065	△ 3,539	

◆結・ゆい・フェスタ開催事業 (D)

【収入の部】

(単位：円)

科目	R7年度	R6年度	増△減	説明
補助金	1,500,000	1,800,000	△ 300,000	○福島市結ゆいフェスタ開催事業費補助
前年度繰越金	6,941	70	6,871	○結・ゆい・フェスタ開催事業費補助金戻出充当金
協賛金	300,000	210,000	90,000	○結ゆいフェスタ協賛金
ネーミングライツ	200,000	0	200,000	
計	2,006,941	2,010,070	△ 3,129	

【支出の部】

(単位：円)

科目	R7年度	R6年度	増△減	説明
事業費	2,000,000	2,010,000	△ 10,000	○結・ゆい・フェスタ開催事業 1,850,000 ○結アンブレラスカイ 150,000
諸支出金	6,941	70	6,871	○結・ゆい・フェスタ開催事業費補助金戻出
計	2,006,941	2,010,070	△ 3,129	

◆多文化共生センター整備補助金 (E)

【収入の部】

(単位：円)

科目	R7年度	R6年度	増△減	説明
補助金	6,586,000	6,852,000	△ 266,000	○福島市多文化共生センター補助金
協賛金	150,000	0	150,000	○福島市多文化共生センター協賛金
計	6,736,000	6,852,000	△ 116,000	

【支出の部】

(単位：円)

科目	R7年度	R6年度	増△減	説明
賃借料	3,155,571	3,366,000	△ 210,429	○施設賃借料 (水光熱費込み)
通信運搬費	89,172	126,000	△ 36,828	○インターネット (Wi-Fi)、携帯電話通話料金
人件費	3,258,600	3,252,000	6,600	○スタッフ給与
支払手数料	12,000	37,200	△ 25,200	○ごみ処分手数料
消耗品	220,657	70,800	149,857	○トナー、紙、文具、清掃用品など
計	6,736,000	6,852,000	△ 116,000	

◆福島市避難者等支援基金事業（F）

【収入の部】

(単位：円)

科目	R7年度	R6年度	増△減	説明
雑入	1,000	1000	0	○募金
前年度繰越金	137,098	251,743	△ 114,645	
計	138,098	252,743	△ 114,645	

【支出の部】

(単位：円)

科目	R7年度	R6年度	増△減	説明
配当金	120,000	120,000	0	○基金配当
積立金	18,098	132,743	△ 114,645	○令和6年度に新たな避難者が生じた場合の配当留保金
計	138,098	252,743	△ 114,645	

【議案第5号】 役員の改選について

福島市国際交流協会規約第6条及び第9条の規定により下記役員を選出する。

		記
役員		
	会 長	1人
	副 会 長	2人
	理 事	8人（会長及び副会長を含む。）
	監 事	2人
	任 期	2年（ただし、再任を妨げない。）
顧問	4人	

福島市国際交流協会新役員（案）

敬称略

令和7年度～令和8年度				
役職名	氏名	職名	種別	施策目標（多文化共生のまち福島推進指針） （⑥体制整備が全ての団体に該当）
1 顧問	伊藤 壮一	（ふくしま未来農業協同組合 福島地区役員代表）	【会員団体】	①共生推進、④環境改善
2 "	佐藤 一好	（福島ユネスコ協会 会長）	【会員団体】	①共生推進
3 "	後藤 善次	（福島市日本中国友好協会 会長）	【会員団体】	①共生推進
4 "	太田 英晴	（福島日仏協会 理事長）	【会員団体】	①共生推進
1 会長	木幡 浩	（福島市長）	行政	①～⑥全て （⑥体制整備が全ての団体に該当）
2 副会長	佐藤 美奈子	（福島商工会議所 女性会）	公共 【経済】	①共生推進、④環境改善
3 "	菊地 芳朗	（福島大学 国際交流センター長）	公共 【学識・留学生】	②情報伝達、④環境改善、⑤ニーズ把握
4 理事	柳沼 亜紀	（福島市観光コンベンション協会 福島市観光案内所所長）	公共 【インバウンド】	②情報伝達、④環境改善、⑤ニーズ把握
5 "	柳 竜也	（国際協力機構 二本松青年海外協力隊訓練所長）	公共 【国際協力・貢献】	①共生推進、③コミュニケーション、④環境改善、⑤ニーズ把握
6 "	廣澤 俊樹	（国際ロータリー第2530地区 学友委員長）	民間 【国際奉仕】	①共生推進、③コミュニケーション、④環境改善
7 "	三瓶 千香子	（桜の聖母短期大学 生涯学習センター長）	教育 【グローバル人材】	①共生推進、③コミュニケーション
8 "	永島 恭子	（ふくしま多言語フォーラム 代表理事）	民間 【外国人言語支援】	③コミュニケーション、⑤ニーズ把握
9 監事	永倉 禮司	（ふくしま・ベトナム友好協会 監事）	【会員団体】	⑤ニーズ把握
10 "	河原田 薫	（国際ソロプチミスト福島 会長）	【会員団体】	①共生推進、⑤ニーズ把握

多文化共生のまち福島推進指針

- 施策目標① 国籍や文化的差異にかかわらず相互に理解し、互いに尊重し合う共生社会を推進します。
- 施策目標② 外国人等が不安なく本市を訪れ、暮らすことができるよう、適切な情報伝達・共有手段の確保に努めます。
- 施策目標③ 日本語教育や国際理解の推進等により、外国人等との円滑なコミュニケーションの実現を図ります。
- 施策目標④ 外国人等を取り巻く生活サービス・環境の改善に努めます。
- 施策目標⑤ 外国人等の受入状況やニーズの把握に努め、地域の国際化や外国人等の受入れに関する施策の充実・強化に努めます。
- 施策目標⑥ 外国人等受入施策を包括的に推進するための体制整備を図ります。

福島市国際交流協会規約

(名称)

第1条 この会は、福島市国際交流協会（以下「協会」という。）という。

(事務所)

第2条 協会は、事務所を福島市五老内町3番1号に置く。

(目的)

第3条 協会は、福島市において自然、学術、文化等地域の特性を生かした国際交流活動を推進することにより、諸外国との相互理解と友好親善を促進するとともに、国籍や文化的背景を異にする者同士が一人ひとりの多様性を尊重し、協力し合って地域社会の活力を創造する多文化共生のまちづくりに寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 協会は、前条に規定する目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 国際交流及び多文化共生に関する事業の企画及び実施
- (2) 諸外国との友好親善交流に関すること
- (3) 国際交流関係団体等との連絡調整に関すること
- (4) 国際交流及び多文化共生に関する調査、研究に関すること
- (5) 国際交流及び多文化共生に関する情報の収集及び提供並びに広報に関すること
- (6) その他目的を達成するために必要な事業

(会員及び会費)

第5条 協会の会員は、協会の目的に賛同し、入会を希望する個人又は法人若しくは団体をもって構成する。

2 協会の会費は、次の各号に掲げる会員の種類に応じ、当該各号に掲げる額とする。

- | | | | |
|--------------|----|----|---------|
| (1) 個人会員 | 年額 | 1口 | 1,000円 |
| (2) 学生会員 | 年額 | 1口 | 500円 |
| (3) 法人又は団体会員 | 年額 | 1口 | 10,000円 |
| (4) 協賛会員 | 年額 | 1口 | 5,000円 |

(協賛金)

第5条の2 協会の事業に賛同する者からの協賛金は、1口5,000円以上とし、寄付金として処理する。

(役員)

第6条 協会に次の各号に掲げる役員を置く。

- (1) 会長 1人
- (2) 副会長 5人以内
- (3) 理事 若干名（会長及び副会長を含む。）
- (4) 監事 2人

(役員を選出)

第7条 理事及び監事は、総会において選任する。ただし、任期中に所属団体内で異動が生じた場合は、その役員が属する団体から補充された者をもって充てる。

2 会長及び副会長は、理事の互選により選任する。

3 理事及び監事は、相互に兼ねることができない。

(役員職務)

第8条 会長は、協会を代表し、会務を総理する。ただし、会長所在の市町村より交付を受ける負担金等に係る職務については、会長が指名した副会長が統括する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、会長があらかじめ指定した副会長が、その職務を代理し、会長が欠けたときは、その職務を行う。

3 理事は、理事会を構成し、業務の執行を決定する。

4 監事は、協会の会計を監査する。

(役員任期)

第9条 役員任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

2 補欠による役員任期は、前任者の残任期間とする。

(顧問)

第10条 会長は理事会の承認を得て、顧問を置くことができる。

(会議)

第11条 協会の会議は、総会及び理事会とし、会長が招集し、その議長となる。

2 総会は、毎年1回開催する。ただし、会長が必要と認めるときは、臨時に総会を開催することができる。

3 総会は、次の各号に掲げる事項を議決する。

(1) 規約の制定及び改廃に関する事

(2) 役員選任に関する事

(3) 事業計画に関する事

(4) 予算及び決算に関する事

(5) その他の重要な事項に関する事

4 理事会は、協会の運営に関する重要事項を議決する。

5 会議の議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長が決するところによる。

(事務局)

第12条 協会の事務を処理するため、協会に事務局を置く。

2 事務局に事務局長その他の職員を置く。

3 事務局その他の職員は、会長が任免する。

(経費の支弁)

第13条 協会の経費は、会費、補助金、寄付金その他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第14条 協会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(委任)

第15条 この規約に定めるもののほか、協会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

1 この規約は、1994年(平成6年)3月28日から施行する。

2 協会の設立当初の役員は、第7条第1項及び第2項の規定にかかわらず、別表役員名簿のとおりとし、その任期は、第9条第1項の規定にかかわらず1996年(平成8年)3月31日までとする。

3 協会の設立初年度の会計年度は、第13条の規定にかかわらず、設立の日から1995年(平成7年)3月31日までとする。

4 第7条及び第9条の規定にかかわらず、第9条の役員任期が満了する場合において、災害その他緊急事態の発生等特別の事情があると認めるときは、理事会に諮り、その役員任期を1年を超えない範囲内で延長することができる。

附 則

この規約は、1995年(平成7年)4月28日から施行する。

附 則

この規約は、2005年(平成17年)5月8日から施行する。

附 則

この規約は、2008年(平成20年)6月1日から施行する。

附 則

この規約は、2020年（令和2年）5月22日から施行し、改正後の福島市国際交流協会規約の規定は、令和2年4月1日から適用する。

附 則

この規約は、2021年（令和3年）令和3年4月1日から施行する。